

図書館だより 9月号



9月のスペシャル展示コーナーのテーマは、「星新一特集」です。

「ショートショート神様」と呼ばれる小説家・星新一は、1926年（大正15年）東京に生まれました。今年が生誕100年にあたります。母方の大叔父には作家の森鷗外もいます。

SF小説を多く執筆し、ショートショートは1,000編以上書いています。町図書館にもたくさんの星新一作品を所蔵しております。この機会にぜひ手にとってご覧ください。



図書館ニュース

◎「児童書フリーマーケット」に出品する児童書を募集しています

11月3日（火・文化の日）から約10日間、雑誌の無償提供と同時開催で、『児童書フリーマーケット』を行います。

ご自宅に眠っているもう読まない児童書がありましたら、図書館までお持ちください。他のご家庭に寄付することができます。学習まんがは受け付けできませんが、コミックは受け付けておりません。（募集は児童書のみです。大人向けの一般書は募集しておりません。）

「児童書フリーマーケット」に出品する児童書は、年間を通じて随時募集しています。

詳しくは図書館までお問合せください。

📖 今月のピックアップ

◎「わにおの わのじは どうかくの？」 乾 栄里子：文／出口 かすみ：絵

福音館書店



さるのすけは、自分の名前をひらがなでかけるようになったので、仲良しのわにおに見せに行きました。わにおは、まだ名前がかけないので、二人は町に「わにおの字」を探しに行くことにします。最初に見つけたのは、「わたあめ」の「わ」でした。二人はおいしい文字を探すのが楽しくなり…。文字を覚え始めの子どもさんにぴったりの絵本です。

◎「ろめんでんしゃがとおります」 溝口 イタル：絵 株式会社交通新聞社

路面電車を見たことはありますか？この絵本では、東京の都電荒川線の電車を紹介しています。電車の中のような、点検作業のような、運転席などが絵本の見開きいっぱいに描かれています。親子でいっしょに読み、大人の方の説明があると理解が深まります。

電車好きのお子さんにおすすめの絵本です。



